取扱説明書

デジタルフォトフレーム

KDPF2152RT Series

V.08.04.15a

このたびはデジタルフォトフレームをお買い上げいただきありがとうございます。

ご使用になる前にこのマニュアルを十分お読みになり、本機の多様な機能をお楽しみください。

デジタルフォトフレームは、SDHC™SD™(Secure Disk), MMC™(Multimedia Card), MS™ (メモリースティック)に対応しますのでデジカメのメモリーカードから直接写真を読み込むことができます。(SDHC カードをご利用の際は FAT32 でフォーマットしてからご利用下さい)

本機を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害や財産への損害を未然に防止するため、本機のマニュアルの内容を是非よく理解しお読みください。

本機の使用中及び落下、衝撃等が原因での不具合による、データ損失等の補償については責任を負いかねます。また、修理でのデータ消去を伴う事項が発生しても補償について責任を負いかねます。予めご了承ください。

本機のソフト面、ハード面、マニュアルは改善の為、予告なく変更する場合があります。
本マニュアルに関する著作権等の知的財産権について、各会社、組織は所有します。

保証書に関するお願い

- 保証書にはお買い上げ日をご記入の上、大切に保管してください。
- 保証期間・保証規定については保証書の内容をよくご確認ください。

保証期間中でも有料修理になる場合があります。

当社製品のご注文・お取り扱い方法など、ご不明な点は下記にご相談ください。

＜恵安　株式会社＞

商品のご注文　info@keian.co.jp

サポートセンター　：　メール　support@keian.cojp　FAX　：　03-3980-5327

製品情報についてはホームページでご覧いただけます。http://www.keian.co.jp/

付属品の確認

パッケージの中に以下のものがすべてそろっている事をご確認ください。

〇フォトフレーム本体・・・1 台

〇台座・・・1 個

〇インターフェイスガード＆止めネジ2本・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 セット

〇専用リモコン・・1 台

〇リモコン用ボタン電池（CR2025 3V）※リモコンに装着済み・・・・・・・・・・・・・・・・・1 個

〇miniHDMI-HDMI ケーブル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 本

〇AV ケーブル・・・1 本

〇専用 AC アダプタ・・1 台

〇一年間保証書・・1 枚

〇ユーザーマニュアル（本書）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 冊

※本製品本体には品質保持のため、保護フィルムが貼られております。
ご利用の際は、フィルムを剥がしてお使いください。

メディアの対応

本製品で対応しているメディアは以下のものがあります

〇SD メモリーカード・SDHC メモリーカード・MMC・メモリースティック・USB フラッシュメモリ

●本製品で、すべての「SD　メモリーカード」・「SDHC　メモリーカード」・「MMC」・「メモリースティック」・「USB フラッシュメモリ」の動作を保証するものではありません。
●本製品で miniSD カード、microSD カードをご利用される場合は、市販の変換アダプタが必要となります。

再生できるファイル

写真・・・・・・JPEG

音楽・・・・・・MP3 ／ WMA

ビデオ・・・・・AVI ／ MEPEG(1・2・4) ／ Motion-Jpeg

●対応形式であっても、すべてのファイルの再生を保証するものではありません。
●ビデオファイルを再生する際は本製品に対応した“コーデック”で生成されたファイルでないと、正常に再生はできません。正常に再生できない場合は対応の“コーデック”に変換していただく必要があります。
<<推奨コーデック>>
音声コーデック・・・・・MP3
映像コーデック・・・・・DivX　　　　　生成ファイル・・・・・・AVI

安全にお使いいただくために

お客様への危害や損害を防止するために下記の内容をよくお読みになり、製品を正しくお使いください。

警告事項

● 濡れた手で絶対に電源プラグ、本体、アダプターに触れないでください。

- 感電の原因になります。
- 雪、雨などが降る屋外や海岸などでの使用を禁じます。
- 床を水で拭く際はアダプターが濡れないように注意してください。

● 電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、重いもので押さえたりしないでください。

- 感電、火災の原因になります。

● 幼児の手の届かない所に設置してください。

- 幼児が遊んでいるときに接触すると、落下してけがをする恐れがあります。

● 壁に掛けないでください。

- 本製品は壁掛け用に制作されていません。落下すると製品が破損したり人を負傷させることがあります。

● 製品に箸、針金、キリ、シャープペンシル、ナイフなどの金属や紙、マッチなどの引火性の強い物質を挿入しないでください。

- 感電、火災の原因になります。
- 異物が挿入したことが確認された場合は、必ず電源を切ってサポートセンターにご連絡ください。

● お客様の任意で分離、分解、修理、改造を絶対にしないでください。

- 動作のトラブルおよび電源が入らない場合は、本書の『問題解決』をお読みになり、該当事項別に確認を御願いします。

それでも問題が解決されない場合にはサポートセンターにご連絡ください。

● 製品から異常な音や焦げ臭いにおい、煙が発生したら直ちに電源プラグをはずし、サポートセンターにご連絡ください。

● 必ず同梱されているAC電源アダプターとケーブルをご使用ください。

- AC電源アダプターは当社製品専用ですので、他社製品に使用しないでください。

● 電源アダプターをコンセントに差し込むと火花が散ることがあります。

これは異常ではなく、通電しているコンセントに電化製品を接続すると発生することがある現象です。

注意事項

● 損傷した電源プラグや熱くなったコンセントは使用せず、電源プラグは内側までしっかり差し込んでください。

● 製品を移動する場合には、必ず電源を切って電源プラグをコンセントからはずしてください。また別の機器との配線など、外部の接続コードをはずしたことを確認した上で移動してください。

– 電源コードをはずさない状態で移動した場合、コードが損傷して火災、感電の原因になります。

● 電源コードをストーブ、温風器などの発熱器具の近くに置かないように注意してください。

– 電源コードの PVC 被覆が溶けて火災、感電の原因になります。

● 油、煙、湿気の多い場所また水(雨水)が飛び散る場所には設置しないでください。

– 内部に異物が入った場合、故障、感電、火災の原因になります。

● 温度が異常に低い場所(摂氏 0℃以下)や直射日光の当たる車輌の中などに設置しないでください。

– 長時間高温や直射日光に当たると、機器の変形や性能低下の原因になることがあります。

● 落雷時には電源プラグをはずしてください。

– 感電、火災の原因になります、

● 電源プラグをはずす際はプラグのつまみをしっかり握り、ゆっくりはずしてください。

– 電源コードを引っ張ると、電源の切断により、電源がつかなくなったり、火災の原因になります。

● 掃除の際には必ず電源コードをはずし、乾燥した柔らかい布で拭いてください。

– 変色のおそれがありますので、ワックス、ベンジン、アルコール、シンナー、殺虫剤、芳香剤、潤滑剤、洗浄剤などの化学薬品は使用しないでください。

● 製品および製品箱などを投げたり落としたりしないでください。また製品箱の上には他の重い物を置かないでください。

– LCD および本体のケースが破損することがあります。

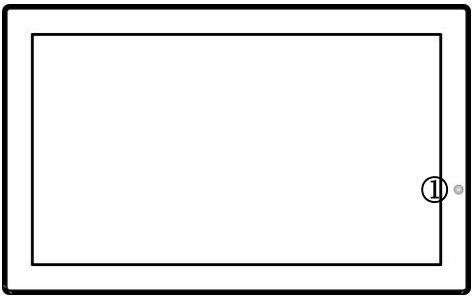
● 電源プラグに付着したほこりや水などはよく拭き取って下さい。

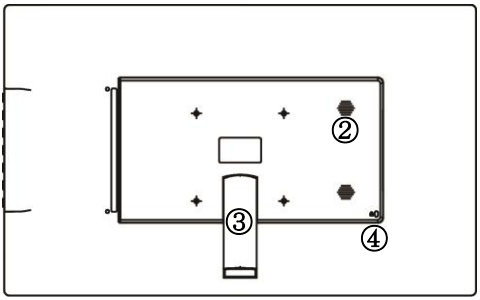
● 使用中に製品が破損した場合には、製品の電源を切り、電源プラグをはずしてサポートセンターにご連絡ください。

● 長期間使用しない場合には電源プラグをはずし、製品箱の中に保管してください。

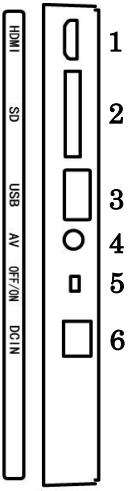
– ほこりがたまると発熱、発火、絶縁、劣化により感電、漏電、火災の 原因になることがあります。

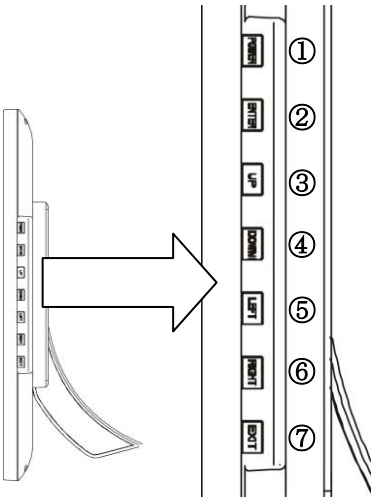
本体各部名称





① リモコン受光部 ② スピーカー部 ③ 本体台座 ④ 防犯ロック用穴





1. Mini HDMI 入力
2. SD(SDHC)カード挿入口
3. USB メモリー接続コネクタ
4. AV 入力
5. 電源 ON/OFF スイッチ
6. 電源アダプター接続コネクタ

① **電源スタンバイボタン** ： 本体の電源オン・オフの操作を行います。

② **決定ボタン** ： 項目の決定やポーズ・再生の操作を行います。

③ ④ **上下ボタン** ： 前へスキップ/次へスキップボタン。選択時に上下の操作を行います。

⑤ ⑥ **左右ボタン** ： 音量のアップ/ダウンが可能です。選択時に左の操作を行います。

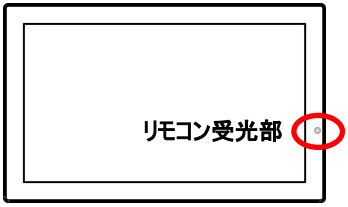
⑦ **EXIT ボタン** ： 再生の停止。一つ前の動作に戻ります。

リモコン各部名称

	MUTE	音声を消音します。
	写真+音楽	写真のスライドショーと音楽再生を行います。
	ON/OFF	電源の ON/OFF ができます。
PHOTO	**PHOTO（写真）**	スライドショーを行います。※注 1
MUSIC	**MISIC（音楽）**	音楽の再生を行います。※注 1
MOVIE	**MOVIE（動画）**	動画の再生を行います。※注 1
	再生ボタン	選択したファイルの再生を行います。
EXIT	**EXIT**	一つ前の動作に戻ります。
ENTER	**ENTER**	各種設定を決定します。
SETUP	**SETUP**	設定画面を表示します。
CALEN DAR	**CALENDER**	カレンダーの表示を行います。
VOL+ VOL-	**VOL+/-**	ボリュームを調節します。 Vol+音量を上げる・Vol-音量を下げる
INFO	**INFO**	情報を表示します。
SOURCE	**SOURCE**	入力ソースを(HDMI / ビデオ / マルチメディア)から選択します
	方向ボタン	メニューまたはファイルリスト画面で上/下及び/左/右に移動します
	前にスキップ/次にスキップ	写真、動画、音楽の再生時に押すと次や前のコンテンツに移動します。

※リモコン操作は受光部に向かって行ってください

本体



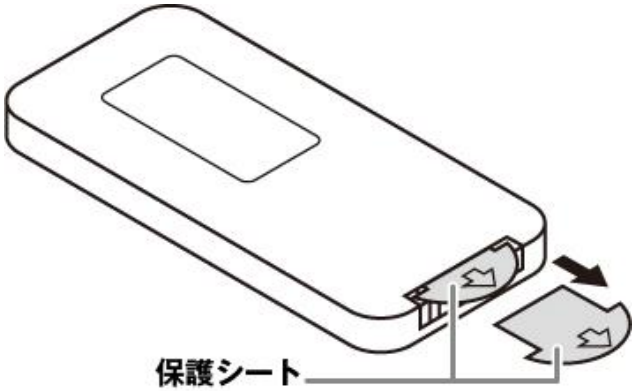
※「PHOTO」、「MUSIC」、「MOVIE」のボタンを使用するには、一度「PHOTO」等を選択し、読み込むストレージ（USB/SD）の選択を行う必要があります。

リモコンのセット

■動作確認用の電池を使用する。

お買い上げ時は、リモコンに動作確認用電池が入っています。

はじめてリモコンを使用するときには、下の図のように保護シートを引き抜いてください。



■リモコンの電池を交換する

リモコンの反応が鈍くなったときや、動かなくなった時には、新しい電池に交換してください。

使用電池：CR2025 3V　リチウム電池

リモコン電池トレー各部名称

電池トレーが閉まっている状態

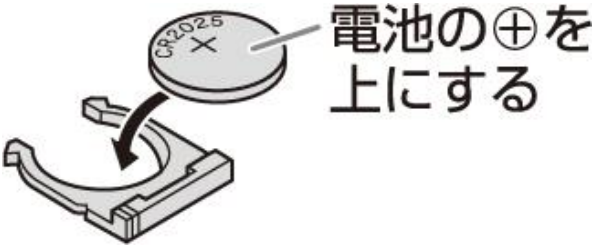
電池トレーが開いた状態

■リモコントレーを引き出して電池を交換する

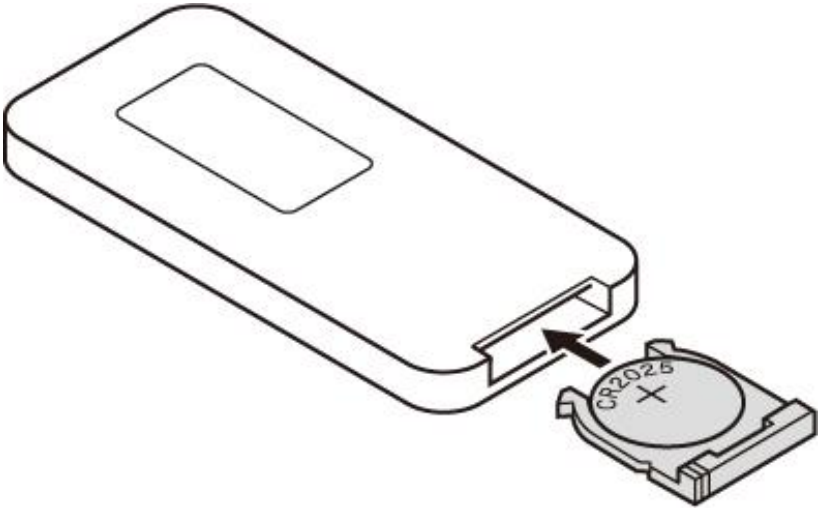
①電池トレー溝に爪を入れて、矢印方向に引き出します。

②電池トレイから使用済みの電池を取り出す。

③電池トレイに新しい電池を入れる。



④電池トレイをリモコンに戻します。



※注意
・電池の交換時にリモコン内部に異物が入らないように注意してください。
・指定以外の電池は使用しないでください。指定以外の電池を使用すると破裂のおそれがあります。
・使用済みの電池を廃棄するときは、お住まいの地域の条例及び法令に従って処分してください。
・高温多湿になるところにリモコンを置いたままにしないでください。

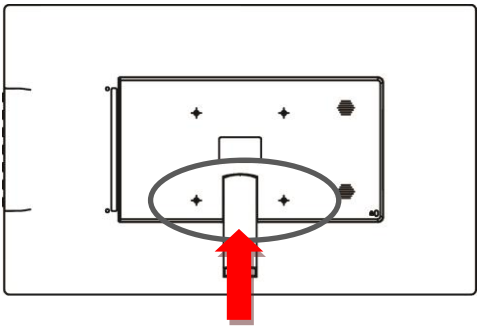
ご使用前に

本体設置、電源ケーブルの接続

1. 本体背面に付属の台座を上方向にスライドさせ差し込んで台座を取り付けてください。

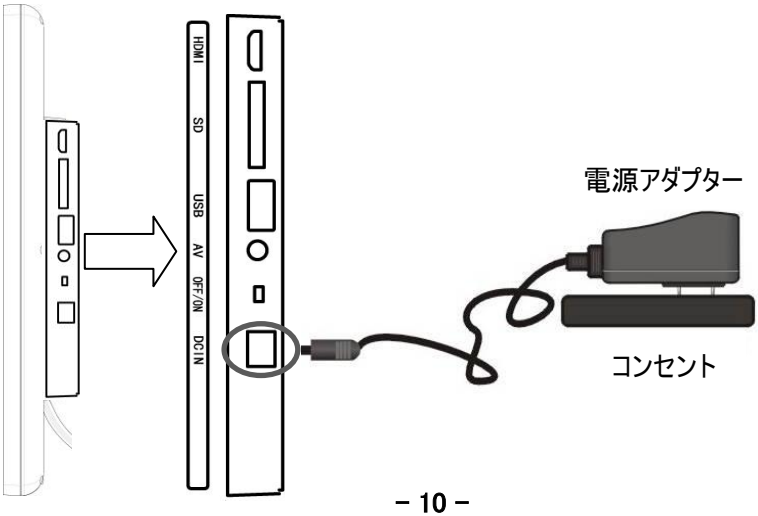
   ※取り外しの際は台座真ん中のへこみを押しながら台座を本体下の方向へ引っ張ってください。

本体背面図



2. 付属の電源アダプタを、電源アダプタ接続コネクタに差し込みます。

本体側面図

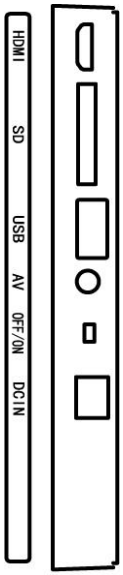


フラッシュメモリーを入れる

メモリーのデータを再生するには、それぞれに対応するスロットにメモリーを入れます。

本機は以下のメモリーカードに対応しています。:

SD(SDHC)カード・MMC・MS・USB フラッシュメモリ



←SD(SDHC)カード挿入口

←USB メモリ接続コネクタ

注意:

- **メモリーカードを無理やり押し込まないでください。**
- **SD(SDHC)カード挿入口には一枚ずつしか挿入できません。**
- **カードを取り出すときはゆっくり引き抜いてください。**

メインメニュー

デジタルフォトフレーム起動画面

メインメニュー

本体の電源 ON/OFF スイッチをオンにし、本体の電源スタンバイ[POWER]ボタンを押すとメイン画面が表示されます。

リモコンを本体前面の右下部にあるリモコン受光部に向け、[◀] か[▶] ボタンを押して再生したいモードを選択してください。選択後はリモコンの「ENTER」ボタンを押してください。

[写真]、[音楽]、[動画]、[カレンダー]、[設定]の中から選択可能です。

写真を見る

メインメニューで[写真]を選択すると、ファイル選択画面を表示することができます。
[写真]のアイコン上にカーソルを移動し、リモコンの「ENTER」ボタンを押してください。

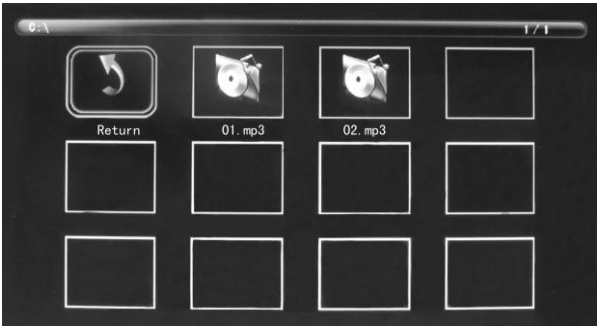
その後には、読み込むストレージ（USB、もしくは SD）の選択を行ってください。

選択後にはストレージに保存された写真のリストが画面に表示されますので、リモコンの[◀][▶][▲][▼]ボタンを押して写真を選択してください。

再生したい[写真]を選択したら ⏯ ボタンか「ENTER」ボタンを押すと再生が開始されます。

※「写真+音楽」の再生を行いたい場合は、リモコンの ボタンを押して行ってください。

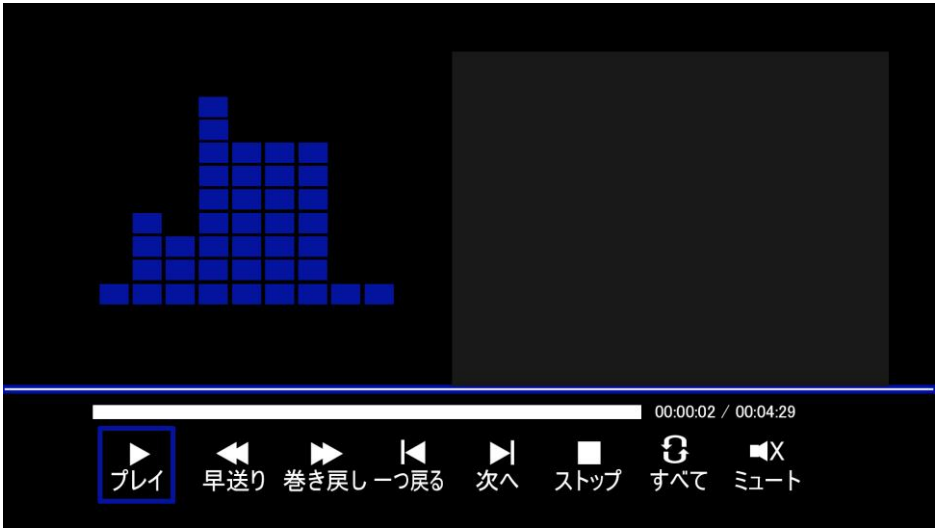
音楽を聞く



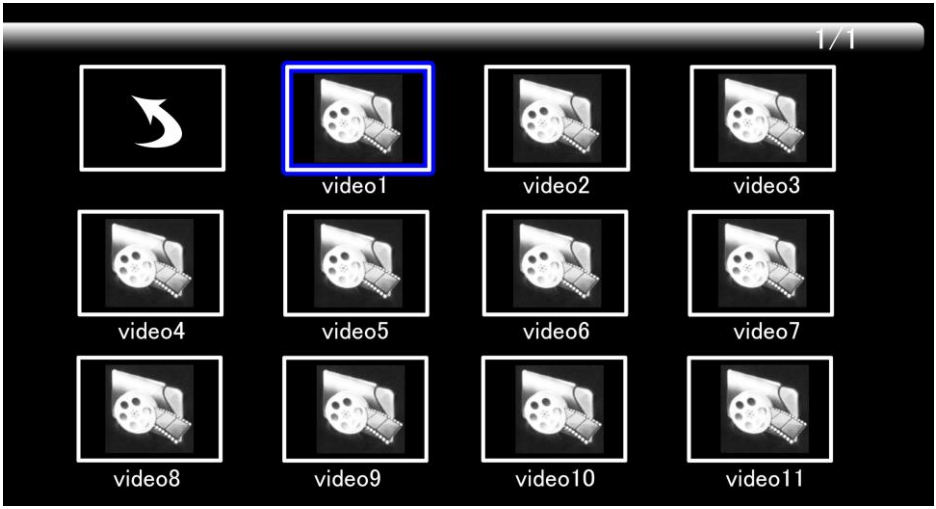
メインメニューで[音楽]を選ぶと、ファイル選択画面を表示することができます。

リモコンの[◀] [▶][▲][▼]ボタンを押して音楽を選択します。

以下のようなプレイ画面でそれぞれの操作が可能です。



動画を見る



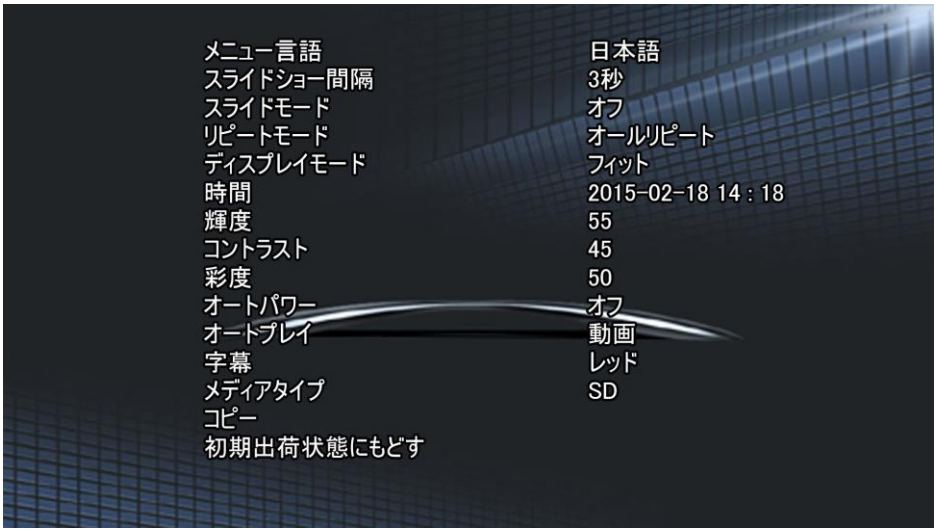
メインメニューで[動画]を選ぶと、ファイル選択画面を表示することができます。

リモコンの[◀] [▶][▲][▼]ボタンを押して動画を選択します。

設定

リモコンの「SETUP」ボタンを押すと、設定画面が表示されます。

リモコンの[▲][▼]で各項目を選択し、[◀] [▶]でモードの切り替えが可能です。



① OSD 言語

言語の設定です。標準は「日本語」になっております。[◀] [▶]で「English」に切り替えることも可能です。

② スライドショー間隔

スライドショー時の画像切り替え時間を設定できます。

設定は「3 秒」、「5 秒」、「10 秒」、「30 秒」、「60 秒」の 5 つ(3 秒～60 秒)から選択可能です。

③ スライドモード

スライドモードの設定を変更できます。

設定は「オフ」、「オン」の 2 種類から選択可能です。

④ リピートモード

リピートモードの設定を変更できます。

設定は「オフ」、「ひとつ」「1 曲リピート」 「オールリピート」

の 3 種類から選択可能です。

⑤ ディスプレイモード

ディスプレイモードの設定を変更できます。

設定は

「フィット」・・・・オリジナルサイズ

「パノラマ」・・・・上下合わせで拡大し、左右引き伸ばし

「オート」・・・・上下合わせで拡大

⑥ 時間

時間の設定が可能です。

[◀] [▶]で時間変更モードに入ると「日」、「月」、「年」、「時間」、「分」、「秒」の 6 項目が表示されます。それぞれ[◀] [▶]で変更して時間の変更を行ってください。

⑦ 輝度

輝度の設定変更が可能です。出荷時は「55」に設定されております。

[◀] [▶]で数値を変更できます。

0～100 まで値の設定が可能です。
明るさ・・・値を大きくすると画面を明るく表示します。

⑧ コントラスト

コントラストの設定変更が可能です。出荷時は「45」に設定されております。

[◀] [▶]で数値を変更できます。

0～100 まで値の設定が可能です。
コントラスト・・・値を大きくすると、明暗の差が大きくなり、明るい部分と暗い部分をはっきり表示させます。

⑨ 彩度

色温度の設定変更が可能です。出荷時は「50」に設定されております。

[◀] [▶]で数値を変更できます。

0～100 まで値の設定が可能です。
色温度・・・値を大きくするとより寒色に近づき、値を下げるとより暖色に近づきます。

⑩ オートパワー

自動電源オン機能「オフ」「1 回」「毎日」から選択でき、オート電源オンの時間と、オート電源オフの時間を設定することができます。

⑪ オートプレイ

電源オン時の動作を選択可能です。

「オフ」「写真」「音楽」「動画」「写真+音楽」に設定可能です。

⑫ 字幕

字幕の色を選択可能です。

「ブラック」「ホワイト」「レッド」「ブルー」「グリーン」「オフ」

⑬ メディアタイプ

「SD」「USB」から、選択できます。

⑭ コピー

⑮ 工場出荷時にもどす。

工場出荷時の設定に戻します。

追加機能①～字幕スクロール機能～

スライドショー・動画再生時に任意の文章や単語を下部にスクロール表示させることができます。

1.パソコンで字幕ファイルを作成する。

パソコンで新規で txt ファイルを作成します。

↓

表示したい文章や単語を書き込み、保存します。

↓

保存する際、ファイル名を「SCROLL.TXT」にし、文字コードを「unicode」で保存してください。※別の文字コードを選択した場合、正常に表示されません。

↓

作成した「SCROLL.TXT」ファイルを、SD カード、または USB メモリーに保存します。

2.本体を設定する

メニューのオプション画面で「字幕」を選択します。

↓

ブラック・ホワイトバランス・レッド・ブルー・グリーン・オフ

から、任意のカラーを選択します。

※初期設定は「レッド」の状態になっています。

追加機能②～自動コピー機能～

※操作を失敗すると、元のデータ・コピー先のメディアのデータが消えてしまいますので、必ずバックアップを取ってから作業を行ってください。

(1)USB のルートディレクトリで指定した txt ファイルを新規作成し、ファイル名を：keian.txt にする。**※半角小文字で行ってください。**

この txt ファイルは Auto Copy 機能の暗号化形式で、

※USB の中に keian.txt のファイルがないとコピーできません。

(2)更新が必要な写真、音楽、video を USB のルートディレクトリにコピーする。

(3)本体に SD カードが挿入されているのを確認してください。

※この SD カードの容量は copy したいファイルの容量より大きくないと正常にデータを転送できません。

(4) USB を本体に挿入する。メニュー画面の「OPTION」画面に入る。「OPTION」画面で「コピー」を選択し、「ENTER」を押し確認します。出たダイアログで左ボタンを押し「YES」を選択すると、自動コピーが始まります。

(5)自動コピーが終わってから、もともと SD カードの ROOT DERECTORY に保存しておいた TXT、写真、音楽、video は自動的に削除されます。

※操作を失敗すると、元のデータ・コピー先のメディアのデータが消えてしまいますので、必ずバックアップを取ってから作業を行ってください。

よくある質問

1. フラッシュカードや、USBデバイスから写真のファイルが表示されないのですが？

- いくつかの一般的でないメモリーカードやデバイスは本機と互換性がありません。適合するメディアをご使用ください。
- メディアが適合してもファイルが読み込めない場合は、そのファイルの保存形式がJPEGでないことが考えられます。JPEGのデータをご用意ください。

2. メモリーカードを挿入したのですが、読み込まれません。どうしたらよいでしょうか。

- はじめに、本機に適合するメモリーカードをご用意ください。
- 次に、カードを本機に正しく挿入してください。
- 第三にUSBデバイスが本機に挿入されていることを確認します。本機にUSBデバイスとカードが同時に挿入されていれば本機はいつでもUSBデバイスのファイルを読みます。
- ご使用のメモリーカードのデータ形式は対応していません（JPEG形式のみ対応）。JPEGのデータをご用意ください。

注意: いくつかのデジタルカメラでは標準的でない形式でデータを保存します。詳しくはカメラの操作マニュアルを参照してください。

仕様

型番		KDPF2152RT
本体カラー		ブラック
寸法・質量	寸法	W539mm *H332mm *D40mm
	質量	約 3.7kg
電源	電源電圧、電流	DC 12V
	消費電力	≦ 36 W
パネル	サイズ	21.5 インチ
	解像度	1920*1080
	輝度	250 CD/M^2
	コントラスト	1000:1
	バックライト	LED
リモコン	使用電源	リチウム電池 CR2025(1 個)
	外形寸法	93mm×42mm×12mm
	重量	約 25g
入出力端子	カードスロット	SD(SDHC), MMC,MS カード※最大 32GB
	USB	1個※最大 32GB
	Mini HDMI	1 個
	AV IN	1 個
	電源スイッチ	1 個
	電源入力端子	DC 12V 3A
その他	パッケージ内容	○フォトフレーム本体 1 台 ○専用リモコン 1 台 ○台座 ○リモコン用ボタン電池(CR2025 3V)1 個 ※リモコンに装着済み ○miniHDMI-HDMI ケーブル ○専用 AC アダプタ 1 台 ○AV ケーブル 1 本 ○SD/MMC スロットガード 1 個 ○一年間保証書 1 枚 ○ユーザーマニュアル(本書)1 冊

注意: いくつかのデジタルカメラでは標準的でない形式でデータを保存します。詳しくはカメラの操作マニュアルを参照してください。